

No.	014	—	2024	事務事業名	有害鳥獣捕獲事業			細事務事業名				公的関与	4
-----	-----	---	------	-------	----------	--	--	--------	--	--	--	------	---

PLAN

課名	農林振興課		係名	農林振興係		電話番号	089-964-4409		メールアドレス	nourinshinkou@city.toon.ehime.jp			
事業区分	補助金・負担金・支援			事業運営方法	直営		実施計画	該当	事業期間	年度	～	年度	期間設定なし
総合計画	政策目標	第3章 創造性と活力に満ちた元気産業のまち			政策項目	1 農林業の振興				主要施策	(1) 農業振興施策の総合的推進		
事業の対象	市内の山林及び山林に隣接し、有害鳥獣が出没する農地及び農作物					根拠法令	鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律						
事業の目的	最終的	有害鳥獣による農地及び農作物への被害を最小限に抑えることを目標とします。				今年度	有害鳥獣捕獲による個体数減少、侵入防止柵の設置等により、農作物への被害軽減を図ります。						
活動内容	①	有害鳥獣の捕獲事業				④							
	②	農地等侵入防止施設の整備事業				⑤							
	③												
成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	最終目標		
	有害鳥獣被害面積		有害鳥獣による農地への被害面積			ha	目標	3	3	2			
							実績	3	1				
							目標						
							実績						
							目標						
実績													

DO

予算費目	会計	一般会計			費目名	農林水産業			費			
直接事業費		平成 27 年度決算		平成 28 年度決算		平成 29 年度予算		備考				
	国・県支出金	5,429 千円		4,742 千円		5,249 千円						
	地方債	0 千円		0 千円		0 千円						
	その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円						
	一般財源	11,481 千円		9,637 千円		9,227 千円						
	計(A)	16,910 千円		14,379 千円		14,476 千円						
人件費(B)	正職員工数・経費	0.233 人	1,403 千円	0.233 人	1,390 千円	0.233 人	1,401 千円					
	臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
全体事業費(A+B)		18,313 千円		15,769 千円		15,877 千円						

CHECK・ACTION

一次評価者	農林振興係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	現状維持
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	有害鳥獣による農作物等への被害は、収穫量の低下、耕作意欲の減退、耕作放棄地の増加を招くことから、対策を行う必要があります。												
有効性	有害鳥獣捕獲による個体数減少と、侵入防止施設の設置による被害抑制を合わせて行うことによる効果的な被害減少が図られています。												
達成度	有害鳥獣による被害面積はほぼ横ばいに推移しており、被害拡大が抑えられています。												
効率性	国・県が実施する各種事業を活用し、一般財源の負担軽減を図っています。												
当面の課題	有害鳥獣捕獲従事者の高齢化が進んでいるため、新規従事者の確保を進めていく必要があります。												
改 革 画	有害鳥獣捕獲に必要な狩猟免許取得について、普及・啓発を行うほか、新規狩猟免許取得者に対する支援等も検討していきます。												
二次評価者	農林振興課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	現状維持
二次評価での指摘事項		現状として有害鳥獣の捕獲を続ける必要があり、捕獲従事者(猟友会員)の確保に努めてください。動物に負けない地域ぐるみでの取り組みが重要です。											

No.	014	—	2092	事務事業名	環境保全型農業直接支援事業			細事務事業名					公的関与	1
-----	-----	---	------	-------	---------------	--	--	--------	--	--	--	--	------	---

PLAN

課 名	農林振興課		係 名	農林振興係		電話番号	089-964-4409		メールアドレス	nourinshinkou@city.toon.ehime.jp				
事業区分	補助金・負担金・支援			事業運営方法	補助等		実施計画	該当	事業期間	27 年度	～	年度		
総合計画	政策目標	第3章 創造性と活力に満ちた元気産業のまち			政策項目	1 農林業の振興				主要施策	(2) 農産物の計画的な生産と生産性の向上促進			
事業の対象	化学肥料及び化学合成農薬の5割以上低減の取組と合わせて行う地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動を行う団体						根拠法令	環境保全型農業直接支援事業補助金交付要綱						
事業の目的	最終的	化学肥料及び化学合成農薬の5割以上の低減の取組と合わせて、地球温暖化防止及び生物多様性保全に貢献します。					今年度	事業取組組織の拡大を図ります。						
活動内容	①	環境保全型農業直接支払交付金実施要綱に基づき補助金の交付事務を行います。					④							
	②	活動組織の事業計画等の認定を行います。					⑤							
	③													
成果指標	指標名			計算式又は指標設定理由			単位		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	最終目標		
				事務事業の性質上、指標設定になじまない。				目標						
								実績						
								目標						
								実績						
								目標						

DO

予算費目	会計	一般会計				費目名	農林水産業				費		
直接事業費		平成 27 年度決算		平成 28 年度決算		平成 29 年度予算		備 考					
	国・県支出金	210 千円		191 千円		320 千円							
	地方債	0 千円		0 千円		0 千円							
	その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円							
	一般財源	78 千円		78 千円		120 千円							
	計(A)	288 千円		269 千円		440 千円							
人件費(B)	正職員工数・経費	0.050 人	301 千円	0.050 人	298 千円	0.050 人	301 千円						
	臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)		589 千円		567 千円		741 千円							

CHECK・ACTION

一次評価者	農林振興係	総合評価点	B	必要性	3	有効性	4	達成度	2	効率性	3	今後の方向性	拡大・充実	
項目	評 価 項 目 の 説 明 （一次評価者のコメント）													
必要性	安全、安心な農作物の生産や、中山間地域の自然環境を保全するための活動を支援する必要があります。													
有効性	農業者団体が主体となって活動を行っており、有効な事業となっています。													
達成度	取組組織が1組織しかありません。													
効率性	少子高齢化により担い手が不足していく中、採算性が乏しく、組織にとって魅力的な事業とはなっていないと考えます。													
当面の課題	事業取組組織の拡大を図ることが求められます。													
改 革 画	低化学肥料、低化学合成農薬への取組に合わせて温暖化防止や生物多様性保全と、条件が重なり、ハードルが高いと思われます。													
二次評価者	農林振興課長	総合評価点	B	必要性	4	有効性	4	達成度	2	効率性	2	今後の方向性	拡大・充実	
二次評価での指摘事項		地球温暖化防止や生物多様性保全の観点から、本事業を活用し、取組の拡大を図ってください。												

No.	014	—	2103	事務事業名	薬用植物産地化支援事業				細事務事業名	補助金交付・申請受付・現地確認・実績報告事務				公的関与	1
-----	-----	---	------	-------	-------------	--	--	--	--------	------------------------	--	--	--	------	---

PLAN

課名	農林振興課		係名	農林振興係		電話番号	089-964-4409		メールアドレス	nourinshinkou@city.toon.ehime.jp					
事業区分	補助金・負担金・支援			事業運営方法	補助等		実施計画	該当	事業期間	26年度～28年度					
総合計画	政策目標	第3章 創造性と活力に満ちた元気産業のまち			政策項目	1 農林業の振興				主要施策	(4) 農産物の消費拡大の促進				
事業の対象	農協連合会、農協、農地所有適格法人、集落営農組織、営農集団、特認団体					根拠法令	東温市薬用植物産地化支援事業補助金交付要綱								
事業の目的	最終的	中山間地域等の地理的条件を生かせる、薬用植物をはじめとする新たな戦略品目を導入することで、特徴ある産地化を推進します。				今年度	産地化推進のため、省力・低コスト化や高品質生産に必要な共同利用機械・施設等の整備を支援します。								
活動内容	①	農協などの事業実施主体が行う、薬用植物等の産地化を進める品目又は既存産地再編に必要な共同利用機械の整備に対し、交付金を交付します。				④									
	②					⑤									
	③														
成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	最終目標				
			業務の性質上、指標設定になじまない。				目標								
							実績								
							目標								
							実績								
							目標								

DO

予算費目	会計	一般会計				費目名	農林水産業				費		
直接事業費		平成 27 年度決算		平成 28 年度決算		平成 29 年度予算		備考					
	国・県支出金	786 千円		460 千円		0 千円							
	地方債	0 千円		0 千円		0 千円							
	その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円							
	一般財源	393 千円		230 千円		0 千円							
	計(A)	1,179 千円		690 千円		0 千円							
人件費(B)	正職員工数・経費	0.099 人	596 千円	0.074 人	441 千円	0.074 人	445 千円						
	臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)		1,775 千円		1,131 千円		445 千円							

CHECK・ACTION

一次評価者	農林振興係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	2	効率性	4	今後の方向性	縮小
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	遊休農地の有効利用や中山間地域の鳥獣害に強い新たな戦略品目として、専用の共同利用機械や施設の整備の推進を行いました。												
有効性	遊休農地の有効利用や中山間地域の新たな戦略品目の推進を行いました。												
達成度	薬用植物の作付面積は平成28年度末時点で約3ヘクタールまでしか拡大していません。												
効率性	県の補助事業は終了しましたが、他の制度を活用して支援を継続していきます。												
当面の課題	県の補助事業が終了したため、他の制度を活用した支援が必要となります。												
改計画	県の補助事業以外の制度を活用し、支援を継続していきます。												
二次評価者	農林振興課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	2	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項		中山間地域等における戦略作物であると思いますので、県の補助事業は終了しましたが取り組んでいる農家の支援を継続してください。											

No.	014	—	2107	事務事業名	農地中間管理事業			細事務事業名				公的関与	1
-----	-----	---	------	-------	----------	--	--	--------	--	--	--	------	---

PLAN

課名	農林振興課		係名	農林振興係		電話番号	089-964-4409		メールアドレス	nourinshinkou@city.toon.ehime.jp			
事業区分	ソフト事業			事業運営方法	直営		実施計画	該当	事業期間	25年度	～	年度	
総合計画	政策目標	第3章 創造性と活力に満ちた元気産業のまち			政策項目	1 農林業の振興				主要施策	(3)担い手の育成・確保		
事業の対象	東温市内の農用地等を貸したい土地所有者、借りたい農家						根拠法令	農地中間管理事業の推進に関する法律					
事業の目的	最終的	農用地等を貸したいという農家(出し手)から、農用地等の有効利用や農業経営の効率化を進める担い手(受け手)へ農用地利用の集積・集約化を進めます。				今年度	農用地の集積及び集約を進めます。						
活動内容	①	農用地の貸付希望の農地中間管理機構への登録					④	農地中間管理機構を活用して、農用地の貸し借りが成立した場合の補助金交付					
	②	農用地の貸受希望者の農地中間管理機構への登録					⑤						
	③	農用地利用配分計画の策定											
成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	最終目標		
	農地中間管理事業により、新規に借り手が決まった農地の面積		市町ごとの目標面積は設定されていません。			ha	目標						
							実績	1.3	0.66				
							目標						
							実績						
							目標						
実績													

DO

予算費目	会計	一般会計			費目名	農林水産業			費			
直接事業費		平成 27 年度決算		平成 28 年度決算		平成 29 年度予算		備考				
	国・県支出金	638 千円		165 千円		625 千円						
	地方債	0 千円		0 千円		0 千円						
	その他特定財源	35 千円		13 千円		90 千円						
	一般財源	1 千円		1 千円		1 千円						
	計(A)	674 千円		179 千円		716 千円						
人件費(B)	正職員工数・経費	0.124 人	747 千円	0.134 人	799 千円	0.134 人	806 千円					
	臨時職員工数・経費	0.010 人	19 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
全体事業費(A+B)		1,440 千円		978 千円		1,522 千円						

CHECK・ACTION

一次評価者	農林振興係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	2	効率性	4	今後の方向性	現状維持
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	農地中間管理機構が行う事業で、市町が関与しています。農地耕作条件改善事業等、この事業と連携した事業が増加しており、今後、活用が増えることが期待できます。												
有効性	他事業との連携による活用が、少しずつではありますが、進んでいます。												
達成度	県全体での目標値はありますが、市町ごとの目標はありません。しかし、成果としては、あまり上がっていないと考えます。												
効率性	国の施策により、農地中間管理機構と連携し実施しており、本市独自の判断で見直すことは、困難ではありますが、土木事業や各支援との連携が進んでいます。												
当面の課題	認定農業者や地域の中心経営体の増加が課題となっています。												
改計画	農用地の集積化・集約化の担い手となる集落営農組織の法人化や認定農業者の支援を更に推進します。												
二次評価者	農林振興課長	総合評価点	B	必要性	4	有効性	4	達成度	2	効率性	3	今後の方向性	現状維持
二次評価での指摘事項		事業の周知に努め、意欲ある担い手へ農地を集積・集約してください。											

No.	014	—	2111	事務事業名	愛媛県農業共済組合事業			細事務事業名				公的関与	1
-----	-----	---	------	-------	-------------	--	--	--------	--	--	--	------	---

PLAN

課 名	農林振興課		係 名	農林振興係		電話番号	089-964-4409		メールアドレス	nourinshinkou@city.toon.ehime.jp			
事業区分	補助金・負担金・支援			事業運営方法	補助等		実施計画	非該当	事業期間	年度	～	年度	期間設定なし
総合計画	政策目標	第3章 創造性と活力に満ちた元気産業のまち			政策項目	1 農林業の振興			主要施策	(5) 農業生産基盤の充実			
事業の対象	愛媛県農業共済組合（農業災害補償法に基づき、災害や病気等により農畜産物の被害を受けた農家を救済するために設立されている組織）						根拠法令	農業災害補償法					
事業の目的	最終的	農家負担の軽減及び農業共済事業の充実・強化を図ります。				今年度	農業共済事業等の情報を提供するための広報誌・周知文書の作成、左記書類の農家への郵送を行います。						
活動内容	①	東温市農林漁業団体補助金交付要綱に基づき、補助金の交付事務を行います。				④							
	②	経営所得安定対策に係る現地確認を行います。				⑤							
	③	鳥獣による農作物の被災状況等の確認や統計処理を実施します。											
成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	最終目標		
			農業災害に対する補償であり、指標設定はなじまない。				目標						
							実績						
							目標						
							実績						
							目標						

DO

予算費目	会計	一般会計				費目名	農林水産業				費	
直接事業費		平成 27 年度決算		平成 28 年度決算		平成 29 年度予算		備 考				
	国・県支出金	0 千円		0 千円		0 千円						
	地方債	0 千円		0 千円		0 千円						
	その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円						
	一般財源	120 千円		120 千円		120 千円						
	計(A)	120 千円		120 千円		120 千円						
人件費(B)	正職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
	臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
全体事業費(A+B)		120 千円		120 千円		120 千円						

CHECK・ACTION

一次評価者	農林振興係	総 合 評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
項目	評 価 項 目 の 説 明 （一次評価者のコメント）												
必要性	農業共済補償法で、この制度は農業共済組合又は市町で行うと規定されいることを鑑みると、制度を円滑に実施するため、市による財政的負担は必要と考えます。												
有効性	市で、この制度を運営するのは、人的・財政的に困難であり、補助金にによる組合の支援が適切であると考えます。												
達成度	農業共済事業は、組合により滞りなく実施されており、達成していると思われます。												
効率性	農業共済事業は、組合により滞りなく実施されており、適正であると考えています。												
当面の課題	2019年より収入保険制度が開始となることにより、共済組合との連携をどのように行うかが課題です。												
改 革 画	—												
二次評価者	農林振興課長	総 合 評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	現状維持
二次評価での指摘事項		農業共済組合と連携して、農家負担の軽減に努めてください。新たに始まる「収入保険制度」の普及にも努めてください。											

No.	014	—	2114	事務事業名	水田フル活用促進事業			細事務事業名					公的関与	9
-----	-----	---	------	-------	------------	--	--	--------	--	--	--	--	------	---

PLAN

課名	農林振興課		係名	農林振興係		電話番号	089-964-4409		メールアドレス	nourinshinkou@city.toon.ehime.jp				
事業区分	補助金・負担金・支援			事業運営方法	直営		実施計画	該当	事業期間	27年度～30年度				
総合計画	政策目標	第3章 創造性と活力に満ちた元気産業のまち			政策項目	1 農林業の振興				主要施策	(4) 農産物の消費拡大の促進			
事業の対象	水田のフル活用を先導するモデル農場・農業協同組合						根拠法令	東温市水田フル活用促進事業費補助金交付要綱						
事業の目的	最終的	水田全体の生産力向上に繋げるとともに、水田農業経営の安定化を図ります。					今年度	水田をフル活用した農業のモデルとなる農場の育成を行います。						
活動内容	①	水田フル活用促進事業費補助金交付要綱に基づき、補助金の交付事務を行います。					④							
	②						⑤							
	③													
成果指標	指標名			計算式又は指標設定理由			単位		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	最終目標		
				業務の性質上、指標設定になじまない。				目標						
								実績						
								目標						
								実績						
								目標						

DO

予算費目	会計	一般会計				費目名	農林水産業				費	
直接事業費		平成 27 年度決算		平成 28 年度決算		平成 29 年度予算		備考				
	国・県支出金	7,497 千円		226 千円		55 千円						
	地方債	0 千円		0 千円		0 千円						
	その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円						
	一般財源	3,625 千円		0 千円		0 千円						
	計(A)	11,122 千円		226 千円		55 千円						
人件費(B)	正職員工数・経費	0.129 人	777 千円	0.129 人	769 千円	0.129 人	776 千円					
	臨時職員工数・経費	0.005 人	10 千円	0.005 人	10 千円	0.005 人	10 千円					
全体事業費(A+B)		11,908 千円		1,005 千円		840 千円						

CHECK・ACTION

一次評価者	農林振興係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	現状維持
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	本市の農業は水田農業が基本となっていることから、水田の利活用を進めることは必要性が高いと考えます。												
有効性	水田の利活用を進めることで水田農業経営の安定化を繋がっていくことから有効性が高いと考えます。												
達成度	裸麦の作付けの推進等、水田の有効活用が図られています。												
効率性	県と市が協調して事業を実施しており、円滑に事業が実施されています。												
当面の課題	事業対象者が限られているため、事業の広がりを期待することができません。												
改訂計画	県の補助事業であることから、県に事業内容の改善を要望します。												
二次評価者	農林振興課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	現状維持
二次評価での指摘事項		本市の特産である「はだか麦」の作付拡大を図っていくためにも、制度設計の改善について県と協議を行ってください。											

No.	014	—	2115	事務事業名	地域農業再生協議会事務			細事務事業名				公的関与	1
-----	-----	---	------	-------	-------------	--	--	--------	--	--	--	------	---

PLAN

課名	農林振興課		係名	農林振興係		電話番号	089-964-4409		メールアドレス	nourinshinkou@city.toon.ehime.jp			
事業区分	補助金・負担金・支援			事業運営方法	一部委託		実施計画	非該当		事業期間	23年度	～	年度
総合計画	政策目標	第3章 創造性と活力に満ちた元気産業のまち			政策項目	1 農林業の振興				主要施策	(4) 農産物の消費拡大の促進		
事業の対象	市内農業者（個人、法人、集落営農等）						根拠法令	担い手安定法					
事業の目的	最終的	農業経営の安定、食糧自給率及び自給力の向上、荒廃農地の解消や農業の担い手に対する支援を通じて東温市の農業が継続的に発展していくことを目的としています。					今年度	経営所得安定対策及び水田活用の直接支払交付金交付事業の確実な事務を行います。					
活動内容	①	経営所得安定対策に関する推進事務					④	農業経営改善計画認定に関する審査事務					
	②	水田活用の直接支払交付金に関する推進事務					⑤						
	③	耕作放棄地再生利用緊急対策に関する事務											
成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	最終目標		
			業務の性質上、指標設定になじまない。				目標						
							実績						
							目標						
							実績						
							目標						

DO

予算費目	会計	一般会計				費目名	農林水産業				費	
直接事業費		平成 27 年度決算		平成 28 年度決算		平成 29 年度予算		備考				
	国・県支出金	5,530 千円		5,000 千円		5,077 千円						
	地方債	0 千円		0 千円		0 千円						
	その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円						
	一般財源	0 千円		0 千円		0 千円						
	計(A)	5,530 千円		5,000 千円		5,077 千円						
人件費(B)	正職員工数・経費	1.761 人	10,605 千円	0.094 人	561 千円	0.094 人	565 千円					
	臨時職員工数・経費	1.000 人	1,923 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
全体事業費(A+B)		18,058 千円		5,561 千円		5,642 千円						

CHECK・ACTION

一次評価者	農林振興係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	現状維持
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	農家の経営改善を図るために必要なサービスであり、地域の担い手を確保・育成するためにも必要な事業です。												
有効性	国や県の方針に基づき事業を実施しており、有効と考えています。												
達成度	各事業の周知は継続的に実施していますが、国の方針転換等により、事業加入者は減少傾向です。												
効率性	県普及員や農協等との連携を強化することで、事業の効率化やサービスの質の向上が期待できます。												
当面の課題	主に交付金事業は、ここ数年で交付対象作物や営農規模要件等に多くの変更点が見られるため、農家に大きな混乱が起きないよう、こまめな情報提供を行う必要があります。												
改計画	現在行っている農家への周知を継続すると同時に、県や農協との情報交換を密に行うことで、対応力の向上を図ります。												
二次評価者	農林振興課長	総合評価点	B	必要性	4	有効性	4	達成度	2	効率性	2	今後の方向性	現状維持
二次評価での指摘事項		地域農業再生協議会が農業委員会や土地改良区と連携し、市の地域農業に資する多岐にわたる議論ができるよう取り組んで下さい。											

No.	014	—	2117	事務事業名	多面的機能支払交付金事業				細事務事業名					公的関与	9
-----	-----	---	------	-------	--------------	--	--	--	--------	--	--	--	--	------	---

PLAN

課名	農林振興課		係名	農林振興係		電話番号	089-964-4409		メールアドレス	nourinshinkou@city.toon.ehime.jp				
事業区分	補助金・負担金・支援			事業運営方法	直営		実施計画	非該当	事業期間	26	年度	～	年度	期間設定なし
総合計画	政策目標	第3章 創造性と活力に満ちた元気産業のまち			政策項目	1 農林業の振興				主要施策	(5) 農業生産基盤の充実			
事業の対象	農業者を中心とした活動組織						根拠法令	農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律						
事業の目的	最終的	農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図ります。				今年度	農地や農道等の施設の維持に取り組む活動を支援します。							
活動内容	①	農村環境保全向上活動支援事業補助金交付要綱に基づき、補助金の交付事務を行います。				④								
	②	活動組織の事業計画等の認定を行います。				⑤								
	③													
成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	最終目標			
			業務の性質上、指標設定になじまない。				目標							
							実績							
							目標							
							実績							
							目標							

DO

予算費目	会計	一般会計				費目名	農林水産業				費		
直接事業費		平成 27 年度決算		平成 28 年度決算		平成 29 年度予算		備考					
	国・県支出金	40,758 千円		38,446 千円		40,936 千円							
	地方債	0 千円		0 千円		0 千円							
	その他特定財源	169 千円		37 千円		490 千円							
	一般財源	13,360 千円		12,883 千円		13,752 千円							
	計(A)	54,287 千円		51,366 千円		55,178 千円							
人件費(B)	正職員工数・経費	0.596 人	3,589 千円	0.596 人	3,555 千円	0.596 人	3,583 千円						
	臨時職員工数・経費	0.184 人	354 千円	0.184 人	355 千円	0.184 人	363 千円						
全体事業費(A+B)		58,230 千円		55,275 千円		59,124 千円							

CHECK・ACTION

一次評価者	農林振興係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	現状維持
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	農地・農業用水等の資源や農村環境を守っていくため、活動を支援する必要があります。												
有効性	農業者等が主体となって活動が行われており、有効性の高い事業となっています。												
達成度	本制度を活用した耕作放棄地発生防止活動、水路・農道の維持活動等が各地域において行われています。												
効率性	国・県・市が協調して取り組んでおり、効率的に事業を実施することができています。												
当面の課題	制度や手続きに複雑な部分があり、活動組織を支える人たちの負担が増しています。												
改 革 画	活動組織が円滑な事業実施を行うことができるように、制度や手続きについて分かりやすく周知していきます。												
二次評価者	農林振興課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	現状維持
二次評価での指摘事項		農業・農村の有する多面的な機能の維持・発揮を図るため、地域の支援を継続してください。											